

● 全史料協この一年 ●

前号以降一年間の全史料協のおもな活動は、以下のとおりです。

1997年(平成9年)

- 9月4日 組織・法制委員会③(埼玉県立文書館)
大会企画委員会⑤(香川県立文書館)
- 9日 役員会②(長野県立歴史館)
- 18日 専門職問題委員会②(東京都公文書館)
- 20日 ICA円卓会議出席(エジンバラ)
- 10月2日 防災委員会②(西宮市教育会館)
- 3日 編集・出版委員会④(東京都公文書館)
- 8日 大会企画委員会⑥(埼玉県立文書館)
- 14日 第3回EASTICA総会出席(~17日 国立公文書館)
- 16日 情報公開法に関する要望書提出(総務庁他)
- 19日 第3回EASTICA総会訪日中国代表団との交歓会(横浜開港資料館)
- 31日 会誌「記録と史料」第8号発行
- 11月11日 大会企画委員会⑦(香川県立文書館)
研修・研究委員会③(香川県立文書館)
- 12日 第23回全国大会(~14日 香川県教育会館 ミューズホール ラポールイン・タカマツ 香川県立文書館)

大会テーマ「10年で何が変わったかー公文書館法と史料保存」○総会 ○研究会 ○施設見学

平成9年度研修会(ラポール)
編集・出版委員会⑤(ラポール)

- 13日 国際交流委員会(ラポール)
- 12月3日 大会企画委員会⑧(埼玉県立文書館)
- 9日 編集・出版委員会⑥(東京都公文書館)
- 10日 組織・法制委員会④(埼玉県立文書館)
防災委員会③(国際資料研究所)
- 18日 専門職問題委員会③(国立史料館)

1998年(平成10年)

- 1月9日 編集・出版委員会⑦(東京都公文書館)
- 21日 第2回エグゼクティブ・セミナー 後援
- 30日 『文書館論集(仮題)』編集委員会②(国立史料館)
- 2月6日 編集・出版委員会⑧(埼玉県立文書館)
- 20日 役員会③(東京ビッグサイト)
会報第42号発行
講演会「イギリスにおける公文書館行政を中心とした動向について」開催(東京ビッグサイト)
- 25日 専門職問題委員会④(学習院大学史料館)

- 27日 研修・研究委員会④（広島県立文書館）
- 3月2日 防災委員会④（愛知県公文書館）
- 3日 編集・出版委員会⑨（東京都公文書館）
- 4日 大会企画委員会⑨（埼玉県立文書館）
- 11日 組織・法制委員会⑤（群馬県立文書館）
- 20日 沖縄県公文書館招聘訪日中国代表団との交歓会（横浜開港資料館）
- 31日 会報43・44合併号発行
- 4月1日 会長に寺岡明人就任
- 5月13日 大会企画委員会(1)（埼玉県立文書館）
- 20日 研修・研究委員会(1)（国立史料館）
- 21日 役員会(1)（神奈川県立公文書館）
- 22日 専門職問題委員会(1)（国立史料館）
- 23日 『文書館論集（仮題）』編集委員会③（国立史料館）
- 6月16日 防災委員会(1)（愛知県公文書館）
- 17日 大会企画委員会(2)（埼玉県立文書館）
- 25日 国立公文書館との意見交換会（国立公文書館）
- 7月17日 編集・出版委員会(1)（東京都公文書館）
- 22日 専門職問題委員会(2)（学習院大学史料館）
- 27日 大会企画委員会(3)（埼玉県立文書館）
- 31日 第6回全史料協・企業史料協議会合同研究会（東京電力電力館）
- 8月23日 大会企画委員会(4)（～25日 沖縄県文書館他）
- 24日 編集・出版委員会(2)（東京都公文書館）

昨年4月から事務局を担当し、何も分からないまま総会の壇上に座らされ冷や汗をかいてからもう1年が過ぎてしまいました。また総会の時期となり、あらためて月日のたつのが早いのを実感しています。

「情報公開法」制定をめぐるの動きを見ると、本会では、昨年10月に総務庁長官及び各党政策責任者に要望書を提出しました。法案は既に上程されましたが先の国会では継続審議となり先行き不透明となっています。

また、9月には行政文書の管理に関する政令についての要望書を提出しております。

（総会資料参照）

今までないのが不思議であった本会のインターネットのホームページ。2月の役員会において編集・出版委員会からホームページの開設について提案がありました。現在準備中で、近々アドレス等をお知らせできると思います。

長年の懸案である会則については、現在、組織・法制委員会で将来の法人化をも踏まえて、見直しを行っており、何らかの形で会員の皆様に提示されることと思います。

（門 俊明 神奈川県立公文書館）

（注）

本会のホームページは、8月末に開設いたしました。URLは<http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jsai2>です。インターネットをご利用の方は、ぜひ検索してみてください。

編集・出版委員会

* 丸数字は平成9年度の委員会会議、（ ）は平成10年度の委員会会議の開催数